

バリアフリー教室 in 水戸市立稲荷第一小学校

茨城運輸支局では10月3日（水）に水戸市立稲荷第一小学校においてバリアフリー教室を行いました。当日は、茨城交通（株）のノンステップバスを使用して高齢者疑似体験や車いすでの乗降を行い、障がいのある方や高齢者がバスを乗り降りする時にどんなことに困るのか、そして介助する側の大変さと手助けする大切さを学びました。

【開催概要】

- 日 時：平成30年10月3日（水）9：30～12：10
- 場 所：水戸市立稲荷第一小学校
- 参加者：4年生42名
- 主 催：茨城運輸支局／水戸市
- 協 力：茨城大学 非常勤講師・有賀絵理先生／茨城県バス協会／茨城交通株式会社
- 取 材：NHK水戸、読売新聞、茨城新聞、日刊自動車新聞

【プログラム】

- オリエンテーション
- 高齢者疑似体験／介助体験
- 車いす体験／介助体験
- グループ発表（体験してわかったこと、難しかったこと、良かったこと）
- 質疑応答
- まとめ
- アンケート配布



参加者の感想

- ・バスに車いすの人が乗ろうとしているとき、「手伝いますか」と聞いて手伝ってあげたい。
- ・バスや電車でおじいちゃん、おばあちゃんがいたら、手伝ってあげたいなと思いました。
- ・体の不自由な人の体験をして、今の私たちがどれだけ自由に動けるのが幸せなのわかりました。
- ・障害を持った人を否定している人に、もっと障害を持っている人や高齢者の方たちを知ってもらいたいと、この体験を通して思いました。私は障害者の方や高齢者の方を受け入れ、もっとバリアフリーを広めたいと思います。
- ・体の不自由な人、高齢者の方が困っていたら助けてあげたいです。



高齢者疑似体験



車いす体験



グループ発表